



第75号

# まちづくり来ぶらり

## まちづくりライブラリー

全国に誇るまちづくりの専門図書館です。名古屋市の戦災復興に関する資料や都市計画関連図をはじめ、都市計画概要などの行政資料、建築・交通・環境などの図書、研究機関・シンクタンクなどの調査研究報告書などを収集しています。

## まちづくりライブラリー25周年

名古屋都市センターは、戦後の復興土地区画整理事業の収束を記念し、その成果を後世に継承するとともに新しいまちづくりに寄与する拠点として1991年に設立されました。その翌92年4月にまちづくりライブラリーは開設しています。



開設時、約4,000点でスタートした蔵書数は、25年目を迎える今、一般図書約34,000点(地図資料含む)、調査報告書・行政資料約21,000点、定期刊行物約19,000点、計約74,000点になりました。

また所蔵資料を知っていただけるよう、資料展を年に3~4回行っています。まちづくりや名古屋に関連するテーマを選び、ポスター・パネル・展示資料のブックリスト・小冊子などを作成し、配布しています。

ほかに利用者の方に配布しているものとして、オリジナルブックマーク、パスファインダー(調べ方案内)があります。ブックマークはまちづくりに関するイラストや記号、名古屋に関するもの、季節をテーマにデザインしています。パスファインダーは名古屋城、名古屋の戦災復興、郷土史についてお調べいただけるよう、資料を紹介しています。

## ミニ展示



「豊国祭礼図屏風」(複製)を展示しています。

豊臣秀吉七回忌を記念し1604年に行われた祭典のさまを描いた六曲一双の屏風です。

## 資料展

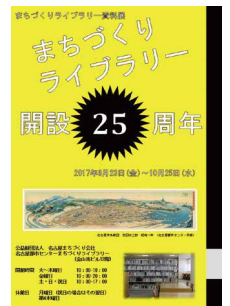
### 「まちづくりライブラリー開設25周年」展

2017年6月23日(金)~10月25日(水)



所蔵資料から特徴的なコレクションである戦災復興に関する資料、土地区画整理に関する資料、人気の地図資料、昨年度末に新たに所蔵した古書等を展示しています。

- ・「中部日本観光鳥瞰図」 1937年
  - ・「愛知県鳥瞰図」 1934年
  - ・「名古屋市鳥瞰図」 1936年
  - ・『愛知県名古屋区地籍図(複製版)「天・地・人」』 1986年
  - ・『名古屋市廳舎競技設計圖集』 1930年
  - ・『尾張国町村絵図 名古屋地域編 II・IV』 1988年
- ほか



### 次回資料展予告

「名古屋港」展 2017年10月27日(金)~2018年1月31日(水)

## リサイクル資料コーナー設置



保管期限の過ぎた資料、複製ある資料などをご自由にお持ちいただけるコーナーです。冊数制限はありませんので、ぜひご利用ください。

## 図書紹介



### 『地域と人びとをささえる資料 古文書からプランクトンまで』

著者: 神奈川地域資料保全ネットワーク/編  
出版社: 勉誠出版(2016.5)  
請求記号: Pa-カ

2017年の5月に全国の図書館で学校史が切り取られるという事件がニュースとなり、話題になりました。普段、手に取るような資料ではないかもしれませんが、地域資料は、未来へ繋ぐ重要な文化遺産です。廃棄されたり、切り取られたりすると二度と手に入らない資料もあります。本書は、軽視されがちな地域資料の文化遺産としての価値や、地域を繋ぐ役割が見えてくる一冊です。

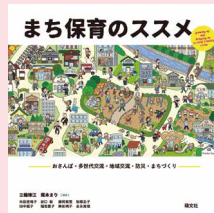


### 『まち保育のススメ おさんぽ・多世代交流・地域交流・防災・まちづくり』

著者: 三輪律江・尾木まり/編著  
出版社: 萌文社(2017.5)  
請求記号: Cg-ミ

近年、待機児童は社会問題となっています。そんな中、保育施設が迷惑施設だと言われる現象が顕在化しています。この原因の一つに未知のものに対する戸惑いがあります。

本書では、乳幼児期の子供が地域をフル活用して育つための「まち保育」という考え方を紹介しています。保育を通して近隣の地域コミュニティを確立することは、地域社会にとってもプラスになるでしょう。



### 『体験的ライフタイム・ホームズ論 車いすから考える住まいづくり』

著者: 丹羽太一・丹羽葉生/編  
出版社: 彰国社(2016.11)  
請求記号: Jd-二

ライフタイム・ホームズとは、イギリスの住宅設計基準で、どんな人でもバリアフリーが必要になる可能性がある。全ての住宅はそのための備えをしておこうという趣旨のガイドラインです。本書は自身も車いす使用者となった夫と、その妻が実際に取り組んだ自邸を事例として紹介しています。バリアフリーを特別なものではなく、社会インフラとして整備していく理解の一助になります。

